

那賀川の取水制限について

那賀川水系長安口ダムの上流において、4月の降水量は、79ミリメートルと月間平年値に比べて約32パーセントとなっており、5月に入っても、133ミリメートル(26日午前0時まで)と少なく、月間平年値290ミリメートルと比較して約46パーセントとなっております。

本日(26日)午前0時現在の長安口ダムと小見野々ダムを合わせた貯水量は、約1,333万立方メートルで有効容量の約31パーセントと低下が続き、今後、降雨がない状態が続いた場合、6月初旬には利水容量がゼロになるものと予想されます。

この事態に対処するため、26日午前10時より第5回利水者会議を開催しました。

協議の結果、工業用水及び農業用水について、現在、30パーセントの取水制限を実施していますが、継続して30パーセントの取水制限を行うとともに、工業用水については徹底した節水に努め、農業用水については夜間の取水を止めることなどを行い、なお一層の節水に努めることを決定しました。

このような状況でございますので、節水について皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成17年 5月26日(木)
国土交通省四国地方整備局
那賀川河川事務所

問合せ先	
国土交通省四国地方整備局 那賀川河川事務所	
副所長	横山 嘉夫 内線(204) 電話 (0884)22-6461
河川課 河川企画室	
技術室長補佐	松 野 電話 (088)621-2626